

平成25年度 第37回（男子） 小川杯若丹クラブ対抗戦

1. 日時

平成25年 9月 1日（日） 男子（4～6部） 9:00 競技開始（8:30受付）
 ※開会式 8:50
 9月 8日（日） 男子（1～3部） 9:00 競技開始（8:30受付）
 ※開会式 8:50

予備日 9月15日（日）

雨天延期の場合順延とはせず予備日に実施する予定です。

2. 場所

東舞鶴公園（丸山テニスコート）

3. 大会役員

大会会長：林 正武
 大会副会長：寺内 寿明、江宮 文夫
 大会ディレクター：有本 和彦
 サブディレクター：山口 淳夫、余川 誠
 レフェリー：尾松 謙二
 大会運営委員長：貞由 和範
 担当クラブ：舞鶴ローン、海上保安学校

4. ルール

1チーム2シングルス、3ダブルス、6ゲーム先取（デュース有り）で各部リーグごとに総当たりで対戦し、1位は上部に昇格し、最下位は下部に降格。

（男子）組合せ

| | 1 | 2 | 3 | 4 |
|----|---------|----------|--------|----------|
| 1部 | 舞鶴グリーンA | 西村テニス企画A | 府 職 A | エイトマン |
| 2部 | 丹波 ITC | 舞鶴市役所 | サニー | ユニバーサル |
| 3部 | 海上自衛隊A | 舞鶴グリーンB | 日本板ガラス | 西村テニス企画B |
| 4部 | 舞鶴ローンA | 舞鶴グリーンC | アドバン | 府 職 B |
| 5部 | 小浜ローン | 野田川 TC | 海上保安学校 | 舞鶴ローンB |
| 6部 | 舞鶴ローンC | フレンズK | フレンズA | 海上自衛隊B |

レフェリーからの注意事項

- ① ウォームアップは、サーブ6本以内とする。
- ② ゲーム方式は、全て1セットマッチ6ゲーム先取（デュース有り）とする。
- ③ 対戦種目は、男子は2シングルス、3ダブルスの5ポイントで行う。従って男子の1チーム最低選手数は4名以上で成立します。
- ④ オーダー用紙と対戦表と選手名簿と筆記用具一式が入ったアクリルケースを各チームの責任者にお渡しします。
- ⑤ 対戦順序とコート番号は、対戦表に従って下さい。対戦内の試合順序は、D3, D2, D1, S2, S1の順にコートイン願います。
 例えば1部リーグでコート数が4面の場合は、1対戦2面ずつ使用して行い、3面の場合も2面と1面に分けて対戦する。
- ⑥ 申込選手（選手名簿）以外の選手を出場させることは出来ませんが、クラブ登録選手で有れば当日受付において選手変更可能とする。
- ⑦ オーダー交換は、オーダー選手が全員いることを各チームが確認後に、本部に申し出て第三者（他のチーム責任者等）の立会いの元でコート内又は観客席周辺で行う。その時にボールと対戦結果表をお渡ししますので、上位チームが対戦後結果と、使用ボールを本部に返却して下さい。
- ⑧ 男子の場合、出場選手数が偶数分満たない場合は、D3から欠場でき、奇数分満たない場合はS2を欠場しても良いがその旨を対戦相手にオーダー交換前に伝えておかなければならない。（S1を欠場することは出来ない。）
- ⑨ オーダーを提出した後に、急用等で止む負えずW, OIになった場合は、その選手の出場している種目の対戦結果を0-6とする。
- ⑩ 対戦中に勝敗が決定しても、残りの対戦を全て行う。
- ⑪ 対戦結果による順位の設定は、勝ち数で決定し、同じ勝ち数の場合得失セット差数の合計ポイントで決定し、それも同じ場合は得失ゲーム差数の合計ポイントで決定し、それも同点の場合は直接対決の結果で上位を決定する。
- ⑫ 各部において優勝チームは、昇格し、最下位チームは降格する。
- ⑬ ベンチコーチは、申込選手及び責任者として選手名簿に記載されている選手1名に限る。
- ⑭ 隣りのコートからの流れボールによるレットのコールは、インプレー中全ての選手に権利があるが、セカンドサーブの場合ではトスをしてボールが手から離れた後でのレットコールのみファーストサーブを貰う権利があることにする。
- ⑮ レフェリーや大会ディレクター等がローピングアンパイヤとして、セルフジャッジの判断やフットフォルトの行為を見て回り、注意する場合があります。違反がはなはだしい選手にはジャッジを覆す場合やフットフォルトを取る場合がありますので御了承願います。
- ⑯ ウエアは、テニスウエアを着用する。
- ⑰ コート整備（ブラシかけやほうきでのライン上の砂排除）は、1チーム対戦が終わった時点で荒れていれば行うことにします。
- ⑱ コート内及び観客席でのアルコール及び喫煙は禁止し、ゴミも各自が持ち帰るようにして下さい。